

駐車場有料化に係る実績報告（平成 29 年度～令和 4 年度）

庁舎及び文化ゾーン駐車場は、効率的で公平な駐車場の管理運営を行うとともに、経費の負担増大を抑えることを目的とし、平成 30 年 1 月から駐車場利用者に利用状況に応じて駐車料金を負担いただいております。

この度、駐車場有料化の開始から 5 年を経過し、この間の実績について報告します。

1 駐車場利用実績

利用施設	平塚市	平塚税務署	一般利用	利用料金の合計
平成 29 年度	76,773 台	21,185 台	17,581 台	10,853,000 円
平成 30 年度	353,969 台	29,042 台	78,902 台	43,169,800 円
令和元年度	352,658 台	32,428 台	66,972 台	41,098,500 円
令和 2 年度	300,339 台	38,048 台	52,313 台	27,288,800 円
令和 3 年度	372,093 台	37,422 台	55,695 台	31,186,950 円
令和 4 年度	374,541 台	32,833 台	55,673 台	33,249,210 円
合 計	1,830,373 台	190,958 台	327,136 台	186,846,260 円

注釈) 表中の「平塚市」とは市の施設で駐車券の利用認証を受けたもの、「平塚税務署」とは税務署で駐車券の利用認証を受けたもの、「一般利用」とは施設の利用無く駐車場を利用したものです。また、平成 29 年度については、平成 30 年 1 月から 3 月までの実績です。

2 平塚市の収入金額

(1) 駐車場運営事業者からの行政財産使用料

17,550,000 円（年額 3,240,000 円 平成 29 年度は 1,350,000 円）

(2) 平塚税務署からの駐車場負担料

53,680,996 円

【内訳】

平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
7,102,144 円	7,954,746 円	8,572,139 円	10,477,427 円	9,786,886 円	9,787,654 円

3 令和 5 年度からの変更点

(1) 無料時間帯の拡大

施設利用者が駐車券の利用認証を受けた場合の無料時間を「入庫 1 時間以内」から「入庫 90 分以内」に拡大しました。

(2) 対象施設の追加

旧横浜ゴム平塚製造所記念館（八幡山の洋館）を追加しました。

(3) 行政財産使用料等の見直し

駐車場運営事業者が負担する行政財産使用料を、年額 5,340,000 円に増額しました。また、利用料金の年額が 25,000,000 円を超えた場合は、超過額の 2 分の 1 を追加徴収することとしました。